

第 26 回 JKTS がんリハビリテーションフォーラム

東京がんのリハビリテーション研修 フォローアップ研修会

テーマ：食道がん

【日 時】 2025 年 8 月 16 日 (土) 13:30~17:00

【開催形態】 対面

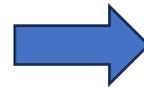
【会 場】 慶應義塾大学 信濃町キャンパス 「北里講堂(北里記念医学図書館)」

【対 象】 がんのリハビリテーションに興味のある医療職の方すべて

【参加費】 無料

【参加登録】 <https://forms.gle/CMXn6hkgTfXf5jPi8>

申し込み期限 8 月 15 日(金) 17:00 〆切



【プログラム】

司会 八代 英之 (慶應義塾大学病院 リハビリテーション科)

13:30 開会挨拶 辻 哲也 (慶應義塾大学医学部 リハビリテーション医学教室)

13:35~14:45 レクチャー

座長：辻 哲也 (慶應義塾大学医学部 リハビリテーション医学教室)

『食道がんに対する集学的治療 Up to date』

松田 諭 (慶應義塾大学医学部 外科学 (一般・消化器))

『食道がん治療を支えるリハビリテーション治療－早期からの関わりの重要性－』

土方 奈奈子 (慶應義塾大学医学部 リハビリテーション医学教室)

14:45~14:55 休憩

14:55~15:35 症例報告

座長：安藤 牧子・祝 広香 (慶應義塾大学病院 リハビリテーション科)

症例 1 サルコペニア合併食道癌患者に退院後の運動療法及び栄養療法を指導し、サルコペニアの進行が予防できた症例

高木 敏之 (埼玉医科大学 国際医療センター リハビリテーション部)

症例 2 食道がん術後経口摂取を獲得し、六年後に嚥下障害により代替栄養手段が必要となった患者

井口 はるひ (東京大学医学部附属病院 リハビリテーション科)

症例 3 食道がん術後に反回神経麻痺と重度嚥下障害を呈し、経口摂取移行に難渋した症例

高瀬 裕佳 (東京科学大学病院 リハビリテーション部)

症例 4 術後縫合不全により長期入院となった症例 ~術前 Phase Angle と術後経過との関連~

吉田 司 (順天堂大学医学部附属順天堂医院 リハビリテーション室)

15:35～15:45 休憩

15:45～16:55 シンポジウム

【実例】術前から日常生活に介助・促しを要した、術後嚥下障害に対し訪問 ST を導入した症例

座長：石川 愛子（順天堂大学 保健医療学部）

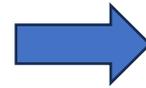
演者：担当医	小林 亮太（慶應義塾大学医学部 外科学（一般・消化器））
病棟看護師	望月 あすか（慶應義塾大学病院 看護部）
病院 ST	小島 一宏（慶應義塾大学病院 リハビリテーション科）
病院 PT	下村 里子（慶應義塾大学病院 リハビリテーション科）
入退院支援看護師	飯島 美穂（慶應義塾大学病院 医療連携推進部）
訪問 ST	川崎 賢太（訪問看護ステーションリカバリー）

16:55 閉会挨拶 緒方 徹（東京大学医学部附属病院 リハビリテーション科）

【懇親会】 東京メトロ丸の内線 四谷三丁目駅 周辺

【懇親会申し込み】 <https://forms.gle/EoDx4f47U17DA6S79>

申し込み期限 7月21日(月) 17:00〆切



【主催】

東京都がんのリハビリテーション研修実行委員会

【共催】

国立研究開発法人 日本医療研究開発機構（AMED）

革新的がん医療実用化研究事業 科学的根拠に基づくがんの支持・緩和医療の開発に関する研究（領域 5-3）

食道癌術後患者を対象とした外来がんリハビリテーションプログラムの開発に関する研究

【後援】

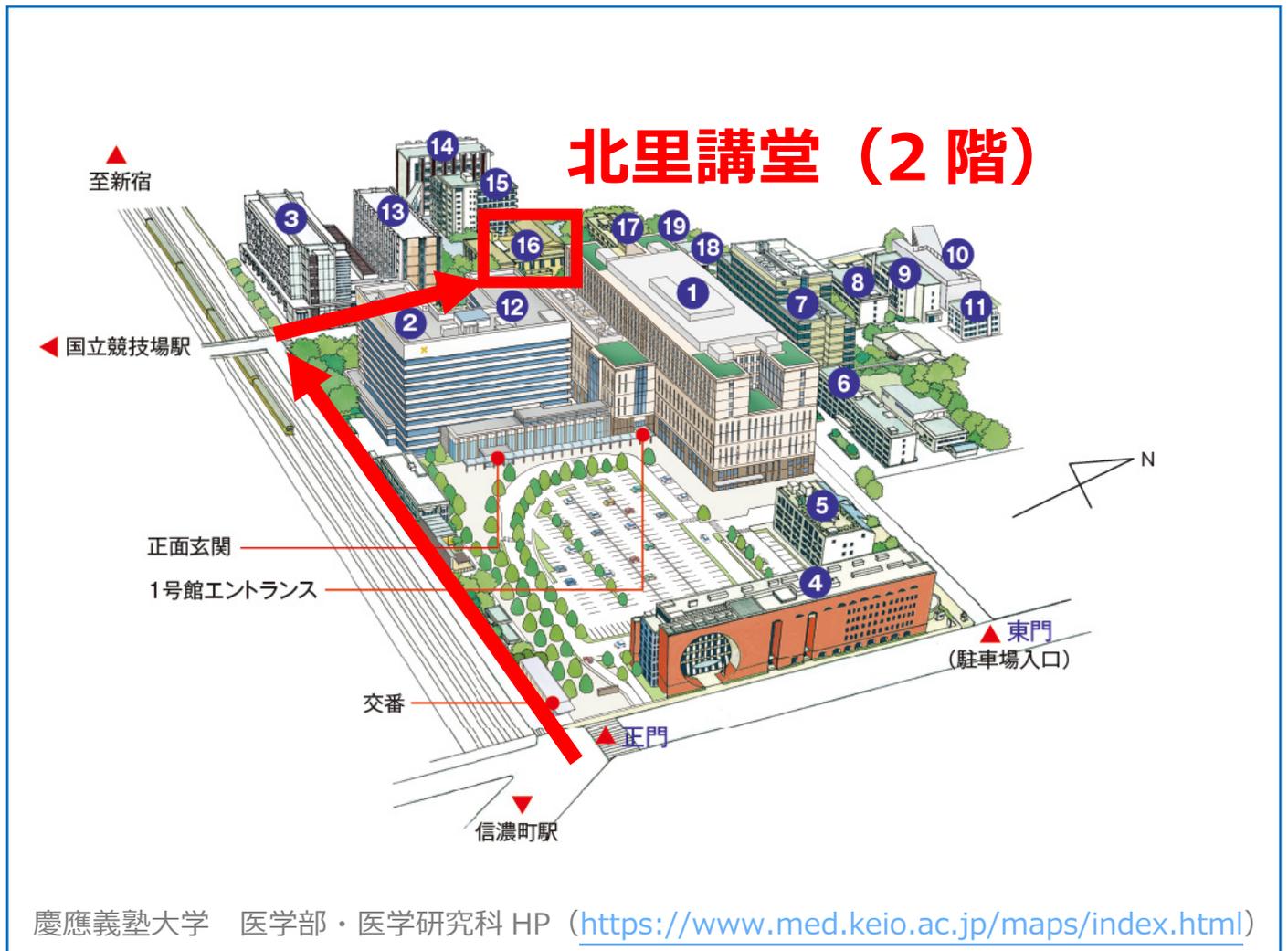
東京都区西部地域リハビリ支援センター

【事務局（問い合わせ先）】

〒160-8582 東京都新宿区信濃町 35 慶應義塾大学医学部 リハビリテーション医学教室

E-mail : jktkeio@gmail.com Tel : 03-5363-3833（教室直通）

* 会場案内 *



※ 当日は休診日のため、院内のコンビニや自動販売機の利用ができません。ご注意ください。

慶應義塾大学 信濃町キャンパス

〒160-8582 東京都新宿区信濃町 35

電車で来られる方

JR・地下鉄

- 中央・総武線「信濃町」駅下車 徒歩5分
- 都営大江戸線「国立競技場」駅下車 (A1番出口) 徒歩5分

バスで来られる方

- 新宿駅西口-品川駅高輪口 (品97) 「信濃町駅前 (慶應病院前)」下車
- 早大正門-渋谷駅東口 (早81) 「四谷第六小学校入口」下車